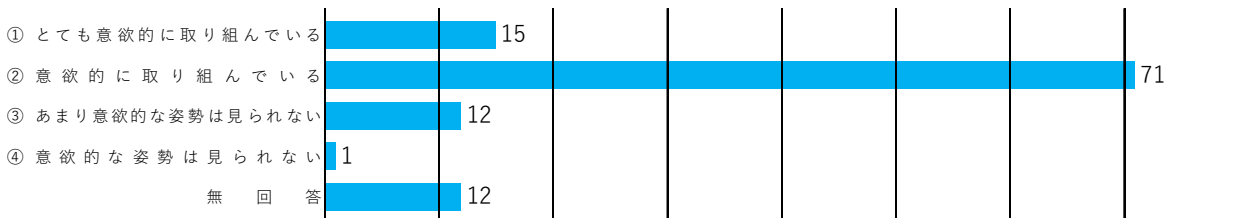


教員アンケートのまとめ

令和5年8月25日
地域クラブ企画推進課

- 1 調査期間 令和5年8月3日～8月23日
- 2 調査対象 中学校に勤務する教員（講師を含む）該当者135名
- 3 調査内容 ・むつ☆かつに参加している生徒の様子
・ご自身の部活動における活動状況 など
- 4 調査方法 タブレット等ICT端末
- 5 調査回答者数 111名 / 135名中
（*注 無回答はむつ☆かつ参加生徒がいない学校、管理職、養護教諭などである。）

● むつ☆かつに参加している生徒は、意欲的に取り組んでいるように感じられますか？



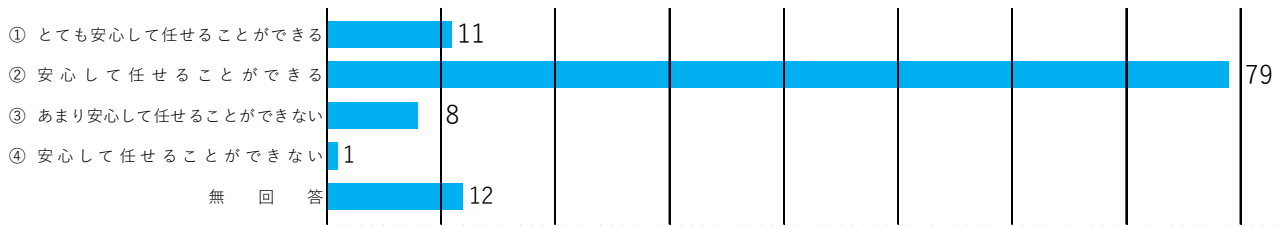
● 「①・②とお答えになった場合」、どのような姿が見られたか具体例をお教えてください。(1/2)

- ・学級でむつ☆かつの話題を出す生徒が増えてきた。
- ・参加することを楽しみにしている。
- ・休み時間などに活動の様子を楽しそうに話していた。
- ・活動がある日、楽しそうにバスを待っている。
- ・次の料理が楽しみだと言っていた。
- ・生活記録ノートにむつ☆かつでの活動の様子を具体的に書いてくる。
- ・担任している生徒が、活動があった日の生活記録ノートに活動の様子や感想を書いてくるのだが、いつも楽しかったと書いてある。
- ・むつ☆かつの様子を聞くと、どの生徒も明るく、前向きな反応がかえってくる。
- ・「今日、むつ☆かつだー」と話しながらいそいそと移動する姿。

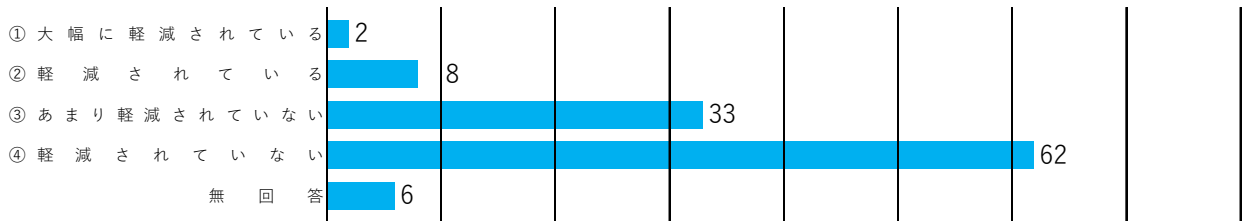
● 「①・②とお答えになった場合」、どのような姿が見られたか具体例をお教えてください。(2/2)

- ・ 日常会話でむつ☆かつの内容についてこの技術を習得したい等、向上心を持って楽しそうに話していた姿を見ているから。
- ・ あまり休むことなく活動に参加している生徒が多い。
- ・ 学校に足が向かない生徒の居場所にもなっている。
- ・ 学校に登校できない生徒も外部で行われているむつ☆かつに参加しやすいということで、参加できている。
- ・ 学校を休みがちな生徒で、むつ☆かつには参加したいと本人の要望があった。
- ・ 生徒との会話や生徒同士の会話で、むつ☆かつの話が結構あり、笑顔で話しているから。
- ・ 自分で選んで、やりたいことに取り組んでいるところ。
- ・ 活動の様子を学校でよく楽しそうに話しています。活躍の場があるようです。
- ・ むつ☆かつでの活動の様子をよく話してくれたり、取得した技能を学校でも生かしている生徒が見受けられる。
- ・ 活動をモチベーションに頑張っている生徒もいる。
- ・ 自分たちが興味あることに熱心に取り組んでいる。指導者がついてくださったおかげで練習がより効果的になり、集中して取り組んでいる。
- ・ 活動した内容について学校で話してくれている。不登校の生徒も参加している。
- ・ 不登校生徒がむつ☆かつに通っていて、活動帰りに学校に立ち寄る姿から。
- ・ 部活動に参加できていなかった生徒が継続的に参加している。
- ・ 不登校の生徒が学校以外の世界とつながるきっかけに。
- ・ 張り切ってバスに乗っていました。活動の様子について楽しそうに話していました。
- ・ むつ☆かつで頑張ってきたことや取り組んだ内容を楽しそうに話していた。
- ・ 専門の指導者が増えたため、以前より前向きに取り組んでいた。
- ・ 私の勤務校の生徒はむつ☆かつに参加していないが、他校の生徒が、集合時間よりも前に集合している様子を以前見かけたことがある。
- ・ 活動の様子を話す生徒の様子から、楽しそうな生徒が多いような気がします。
- ・ むつ☆かつの日を楽しみにしている。
- ・ 休まず参加している（生徒が活動している実態については分からない）。
- ・ 休まずに生徒が活動に参加しているようだから。学校でむつ☆かつの話をする生徒が多く見られるから。
- ・ サッカークラブの生徒が大会で頑張ったという話をしていた。ITクラブの生徒（特別支援の生徒）が、どのような活動をしているのかを話してくれたり、学んだことを活かして作ったものを見せてくれたりした。
- ・ いきいきとして活動に出かける表情。
- ・ 自分の好きな活動に参加できるので喜んでいる。
- ・ 簡単に練習を休む生徒が少ない。

● むつ☆かつに、安心して活動を任せることができましたか？



● むつ☆かつが始まり、ご自身の勤務の負担は軽減されましたか？



● その理由をお教えてください。(1/3)

《軽減されたという意見》

- ・むつ☆かつに参加している生徒について、放課後の指導にあてる時間が減っている。
- ・生徒が好きな活動をすることで、生き生き生活する様子が覗える。
- ・学校部活動、文化部が無くなったから。
- ・事務的な負担の軽減。
- ・保健室の来室が減った。むつ☆かつというより、強制部活動でなくなったことが大きいと思います。
- ・勤務時間外の勤務がいくらか減っていると思うから。
- ・放課後の特別支援の生徒の過ごし方が有意義になった。
- ・生徒が好きな活動をすることで、生き生き生活する様子が覗える。

《軽減されていないという意見》

- ・むつ☆かつの生徒の放課後の掌握等（待機時間）もあり、軽減されていないと思う。
- ・運動部などの活動は普通にあるためです。また、むつ☆かつに参加する生徒の掌握をしたりするなど仕事が増えている気がします。
- ・今現在、移行期間ということも大いにあると思うが、バスの送り出しと出迎えなど、新しい仕事も増えていると感じる。
- ・他の部活動は今まで通り行われているから。
- ・現在は他の部活に配属され、普通に活動しているため。
- ・部活動の日程とともに、むつ☆かつの予定も確認しながらの作業が発生しているため。
- ・美術部がなくなり、1人教員の浮きができしたが、他の部活動の体制に影響が全くないから。
- ・部活動は継続しているため、これまでと変わらない。
- ・現在のむつ☆かつのあり方においては、学校部活動の多くの顧問及び副顧問にはあまり勤務負担軽減とはならないが、今後、地域部活動指導者が増えていくことで負担軽減につながっていくものと思う。
- ・むつ☆かつが始まる前の生活と一切変わらないので、軽減されているとはいえないから。

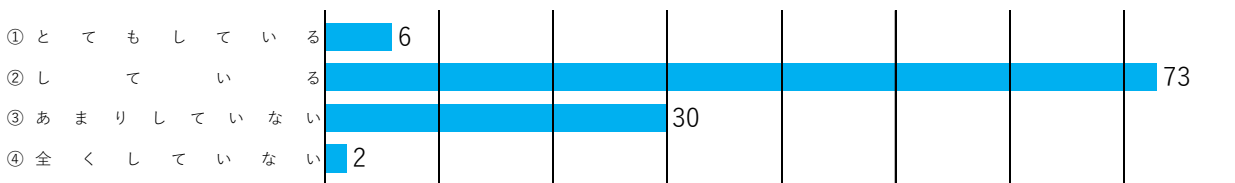
● その理由をお教えてください。(2/3)

- ・部活顧問は無くなっていない。
- ・通信票にむつ☆かつでの活動の様子も記入している。
- ・自分が受け持つ部活動には特に関わりがないため。また、部活動自由参加となったことから、どちらにも参加しない生徒が増え、そういった生徒の放課後の時間の過ごし方に気を配らなくてはいけなくなったため。
- ・ほとんどの生徒が学校部活動に所属しているから。加えて、放課後に全校で動く際や中体連の際には、むつ☆かつへ参加している少数の生徒への配慮もしなければならぬので、仕事は減っていない。むしろ増えている感がある。過渡期なのではないのですが・・・。
- ・完全に地域移行されていないから。
- ・自分の担当している競技はむつ☆かつで行われていないから。
- ・学校の部活動を担当しているから。
- ・全職員部活顧問制に変わりはないから。
- ・運動部顧問のため、これまでと変わらないから。
- ・自校の部活動はむつ☆かつに移行していないから。
- ・文化部が地域移行なのであまり、学校部活動（運動部）には影響がない。
- ・昨年度と体制が全く変わっていないため。
- ・むつ☆かつは一部の生徒の参加のため。
- ・学校での部活動を、今まで通り行っているから。
- ・むつ☆かつの仕事をしていないから。
- ・自分の部活動が移行されていないので、全くなし。
- ・部活動の顧問をしているため。
- ・むつ☆かつとは関係のない部活動を見ているため。
- ・結果的に学校で部活動がこれまで通り行われているので、何も変わっていないため。
- ・むつ☆かつが今年度から開始されたが、だからといって学校現場の部活動がなくなったわけではないので、部活動の顧問を担当する勤務形態は変わっていない。そのため、平日の水曜日を除く曜日では、16時30分～18時30分の勤務？はほぼ毎日変わらず勤務しているためである。
- ・むつ☆かつがスタートしても、学校部活動に所属し、指導しているので、変わっていない。
- ・私が担当している部活動は、むつ☆かつではない（昨年度までと同じ体制）ため。
- ・自身の仕事の負担には変化がないため。
- ・学校の部活動は今までと変わりなく、指導しなければいけないため。
- ・文化部の活動はなくなったが、運動部は昨年度までと同様に活動しているため。自分は運動部の顧問であるため、負担軽減にはつながっていない。
- ・部活動の指導をしているため自身の勤務の負担は以前と全く変わりません。
- ・自分自身の部活動の指導には変化がない。
- ・本校の部活動と「むつ☆かつ」の調整等を担当しているため。
- ・軽減されていないという表現ではなく、変わらないという表現が合っている。

● その理由をお教えてください。(3/3)

- ・むつ☆かつが始まって、昨年度と比べて勤務状態が全く変わっていないから。むしろ、むつ☆かつの活動でバスに乗る生徒の対応を部活動と並行して行うことになって、部活動が始まる時に部活動につけないこともあった。
- ・学校部活動とむつ☆かつの両方をやらなければならないため、負担が増えた。
- ・今まで通り、部活動顧問をしているので、特に軽減はなしです。
- ・むつ☆かつ以外の学校部活動で顧問をしているから。
- ・自分の部活は地域移行していないので、軽減されていない。
- ・むつ☆かつは文化部中心で、私は運動部の顧問だから。
- ・教員全員で部活動指導に当たっているため。
- ・部活動の顧問であることに変わりはないため。
- ・むつ☆かつ以外の部活動があるので。
- ・完全移行をしたわけではないので変わらない。むしろ、誰がいつむつ☆かつに行くのかの把握により増えたように思う。

● 「学校」と「むつ☆かつ」はそれぞれの良さを生かして活動していると思いますか？



● その理由をお教えてください。(1/3)

《しているという意見》

- ・「している」に選択したが、正直なところ明確にはまだわからない。
- ・参加している生徒は、好きなことができてから。
- ・「むつ☆かつ」では、部活動にはない多様な活動ができるから。
- ・学校における部活動で生徒に対して指導できるよさもあります。むつ☆かつで多様な活動ができることのメリットもあると思います。
- ・学校では生徒指導面も含めた指導ができるし、むつ☆かつではより専門的なことが学べていると思う。
- ・学校では体験できない活動や出会うことがない人たちとの交流があるから。
- ・運動部をやめて好きな活動ができていて生徒が少なからずいるため。
- ・生徒自身の意志を尊重しているということ、生徒の状況を把握していることで指導に生かせる学校、専門性を最大限に生かし、技術等の向上が期待できるむつ☆かつ、のように感じている。
- ・生徒が放課後の時間を自分のために有意義に使っているところ。
- ・野外活動クラブなど、学校では取り組むことが難しい活動も行っていること。
- ・学校の部活動にない活動に参加できるから。
- ・むつ☆かつは、生徒の興味関心を生かした活動になっているし、学校部活動は本来の部活動の良さを継続できていると思うから。

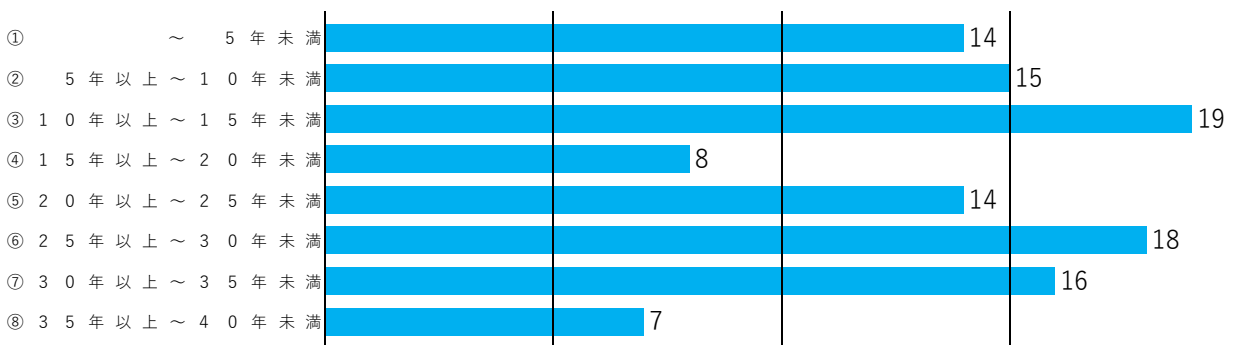
● その理由をお教えてください。(2/3)

- ・学校だけでは難しかった活動が展開されている。
- ・本校は小規模校のため部活動が2つしかない。生徒の選択の幅が広がったと感じている。
- ・むつ☆かつに関しては、地域の人材を活用して、子どもたちがやりたいことを体験させてあげられているから。
- ・本校の部活動には限りがあり、生徒のニーズに応えられないから。
- ・小規模校なのでむつ☆かつで様々な学校の生徒と関わり合い、それが生徒の育成に繋がっていると思う
- ・あまり学校に足が向かない生徒でも、むつ☆かつでの取組は楽しんで行っているという話が聞こえてきているため、居場所づくりになっていると感じている。
- ・生徒の様々なニーズに対応できる内容となっているため。
- ・強制部活動において自分に合わないスポーツなどを今までしていた生徒にとっては有効な時間の使い方になっていると思うから。
- ・少人数による活動が困難な学校にとってはメリットが大きい。
- ・生徒が部活動をいろんな意味で選べるから。
- ・専門的な指導をしていただいているようなので、良かったと思います。
- ・学校での部活では出来ないような活動もむつ☆かつにはあるので部活ならではの良さ、むつ☆かつならではの良さのバランスが良く生徒の選択肢の幅が広がる為。
- ・生徒は自分の希望が叶っているため。
- ・選択肢が広がることで生徒個々が適応できる分野で活躍していると思うので。
- ・それぞれの専門的な指導を受けることができるから。
- ・生徒の希望に応じた選択ができるようになっているため。
- ・教えられる人がむつ☆かつにはいるため。
- ・学校内で体験できないことを体験できるから。
- ・小規模校ではできる部活動が限られているので、やりたい部活動ができるのは良いことだと思う。
- ・自分で選択しながら、活動できている生徒が多いと思うから。
- ・生徒が生き活きとし、活動が充実している様子が伝わってくるから。
- ・学校に登校できない生徒がむつ☆かつの活動に参加し、意欲的に活動しているため。
- ・生徒の多様なニーズに対応できるという意味では、それぞれの良さを生かしていると思う。
- ・選択肢が増えたことによって、学校部活動の指導がしやすくなった。
- ・子供たちが興味のある活動に参加できている。
- ・「学校」は縦、横のつながりを、「むつ☆かつ」は地域の方とのつながりを生かして活動できていると感じている。
- ・子どもも「学校」という枠組みの中での活動ではないので、のびのびと活動していると感じるから。
- ・入部したい部活動がない生徒にとって、自分にあったものを選べる。
- ・むつ市が他の地域に先駆けてこのような取り組みを実施していることは、評価できることだと思います。
- ・生徒のニーズに応じた活動を行っている。
- ・部活動に通常通り参加できない生徒（主に特別支援の生徒たち）がむつ☆かつに気軽に行ける環境はよい。

● その理由をお教えてください。(3/3)

- ・むつ☆かつでは、専門的な知識や技能を持っている人が指導者となっている。
 - ・活動目標、時間帯など、それぞれの意義があって活動しているから。
- 《していないという意見》
- ・生徒にとっては楽しく活動できればどちらでも同じだと思う。
 - ・むつ☆かつが始まり、部活動が自由参加になったことで、団体で活動する部活動は人数不足になっているため。
 - ・運動部はまだほとんど移行していないし、むつ☆かつの活動状況や生徒の参加状況など、学校には情報が入ってこないからわからない。
 - ・むつ☆かつと学校部活動との方針が違うとの話を聞くこともあるから。
 - ・現在は現行制度の中で、苦しい部分もあると思います。中体連などの改革が進むことでやりやすくなると思います。
 - ・生徒指導面となると、先生方を求めているが、むつ☆かつで行ってこれないのか。今まで部活動で指導していたため、見捨てることができず相談にのったことがあったが、今後関わりのない生徒たちは、むつ☆かつで指導していかなければならないと思う。
 - ・「それぞれの良さを生かして」という点では、なかなか難しいような気がしています。
 - ・全活動が地域移行になるのであれば、また話は違うと思いますが、今のこの中途半端な感じが、学校も生徒もむつ☆かつ担当の方も大変なのだと思います。
 - ・むつ☆かつの活動をほとんど知らないから、学校側で良さを褒めてあげたりすることができない。
 - ・まだむつ☆かつの良さを感じられる場面があまりない。

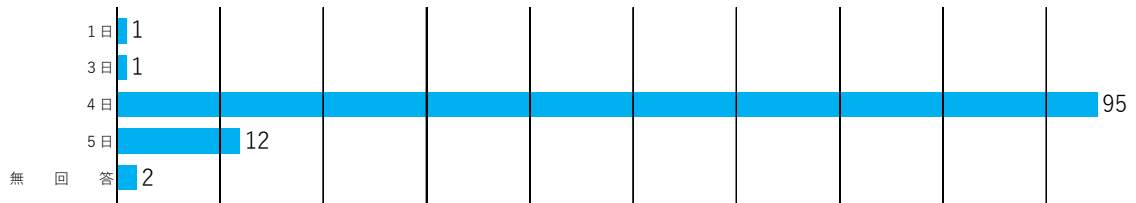
● あなたの教員歴は何年ですか？（講師経験を含む）



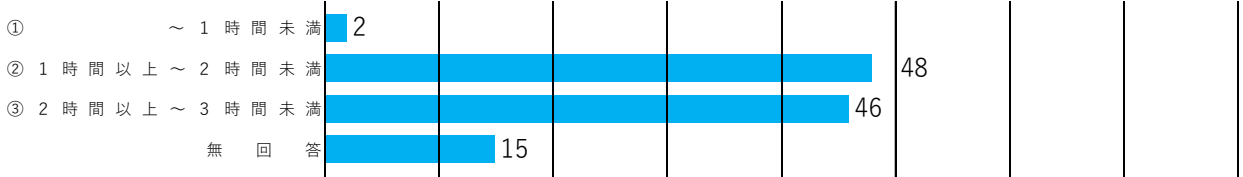
● あなたが現在顧問として関わっている部活動種目はあなた自身の専門種目ですか？



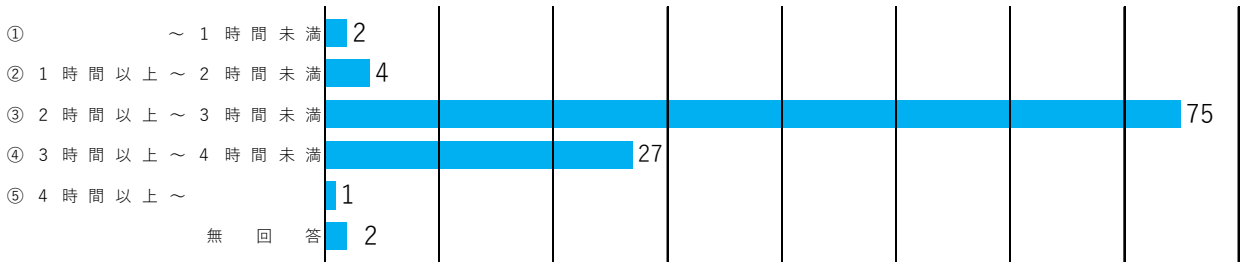
● 平日（月～金）の部活動の活動日数の平均はどのくらいですか？



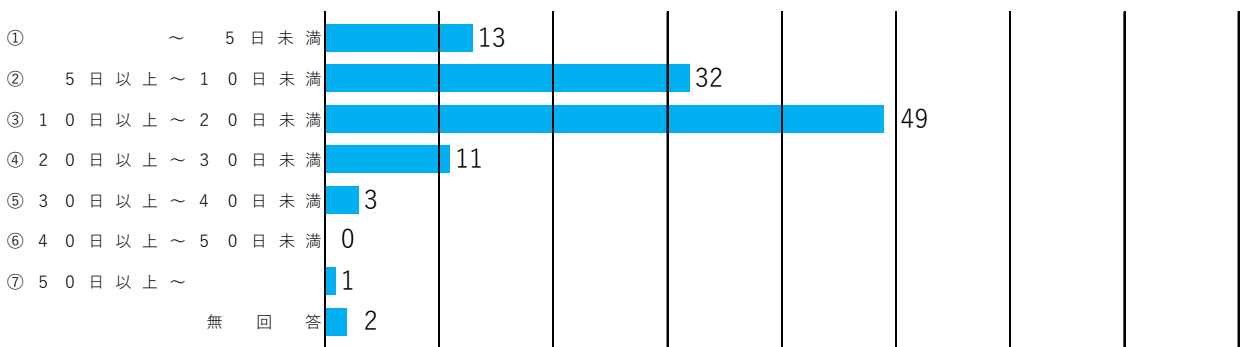
● あなたが指導する部活動の平日1日当たりの練習に費やす時間の平均はどのくらいですか？



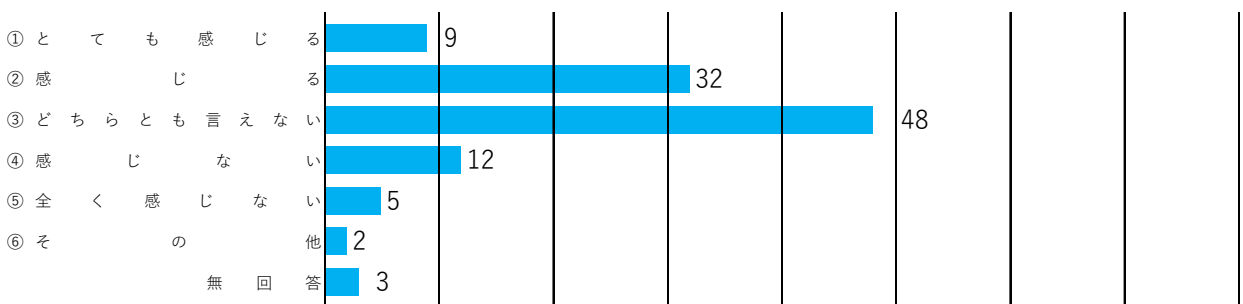
● 休日（土・日・祝日）の1日当たりの練習に費やしている時間はどのくらいですか？



● 試合や遠征の日数は年間どのくらいですか？（自校での練習試合や大会を含む）



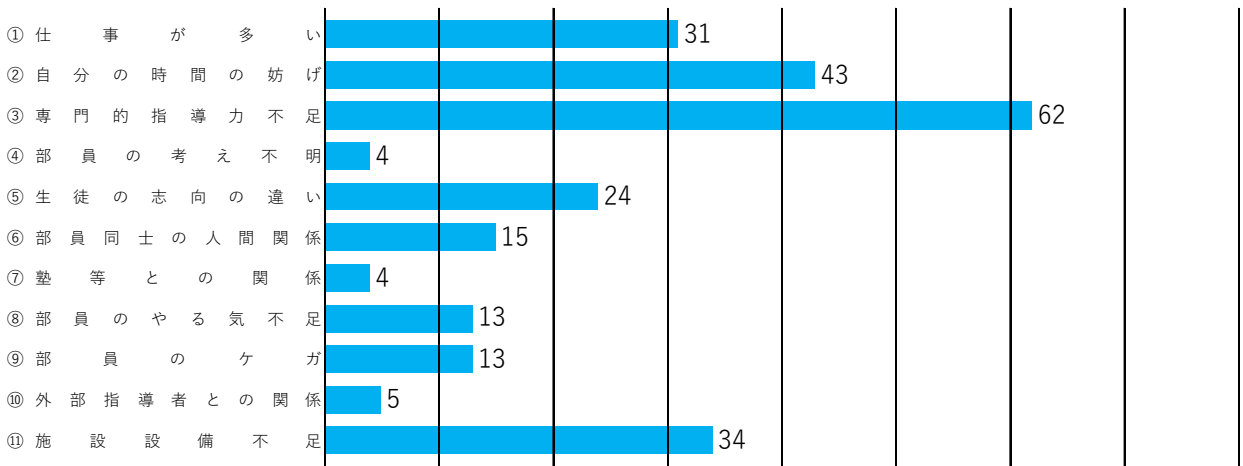
● 部活動への取組について、あなたはやりがいを感じますか？



● その他の回答の内容

- ・職員室で電話対応をするため、主に見学中心となっている。
- ・生徒の成長を感じる場面があるので「やりがいがある」とも思うが、授業のための時間(教材研究等)の時間が大幅に費やされていることを考えると、授業で同等以上に生徒の成長を感じられるのではと考えられるので、その点を踏まえると「やりがいを感じない」とも思う。一概に「やりがいを感じる」とは言えない。

● 部活動の指導での悩みはありますか？ <複数回答可>



● その他の回答の内容

- ・家族に多大な犠牲を払っての活動となっている。家庭崩壊や自分の子への影響を考えると、部活動指導に非常に悩みを感じる。
- ・遠征費等、家庭から徴収するお金の扱い、管理が負担となっています。
- ・何かあった場合の対処と、そうならないための準備や配慮。
- ・遠征の移動費(バス)がかかりすぎる。
- ・人口の減少による部員不足。
- ・部活動の指導に関わると、その時間中の仕事ができないため帰宅時間が遅くなったり、家族(高齢者)の事情等で部活動の指導を他の職員に負担をかけてしまう形になり、申し訳ない。
- ・生徒数が少なく運営が難しい。
- ・学校、学年の仕事や教科の仕事が部活の指導後の遅い時間からになり、なかなか進まない。
- ・部員数の減少や、部員のレベルの差などがあり、思ったような練習ができない。
- ・競技や主顧問によって活動のしかたや方針が違うこと。また、部活動中心に学校生活を送っている生徒に対する声かけ。
- ・入部希望者の減少。

● あなたが関わっている部活動種目は、令和6年度から地域移行した方がいいですか？令和7年度から地域移行した方がいいですか？



● そのように考える理由をお教えてください。(1/4)

《令和6年度から》

- ・小学校に勤務したことがあるが、部活がないので、余裕を持って子どもと向き合うことができたから。
- ・全日本吹奏楽連盟の規約も地域クラブがコンクールに参加出きるように変わったので、加盟さえすれば参加は可能であるので、とにかく早く地域移行して欲しい。
- ・部活動指導に携わる教員の負担軽減が目的であれば、むつ☆かつへの移行を早急に行うべきだと思う。
- ・現況がすべてにおいて中途半端な状況であると思います。この影響は教員の勤務に大きな負担がかかっています。早急に全活動が地域移行すべきです。来年度、再来年度に向けて他の部活動を地域移行しようというビジョンが見えません。中学校の生徒会活動後援会費について、地域移行を見据えて今年度減額をしました。しかし、中体連等での好成績によって上位大会に進んだことによって予算が不足しています。地域移行への接続を支援するならばむつ市としても何かしらの対策をすべきではと思います。不満ばかり並べて申し訳ありませんが、これが思いつく限りの現状です。
- ・部活動に入る生徒も少なくなってきているので、全てむつ☆かつにしたほうが生徒の選択肢が増えると考えられるから。
- ・部分的な移行でなく、全体的に行った方が、学校として動きやすいから。
- ・今の2年生が引退してからでもいいと思うが、人数が少ない部活動は早めに移行してもいいと感じる。
- ・地域移行するのであれば、一部ではなく全ての部活動が一気に移行したほうがよいと考えたため。地域移行するための計画が整っているのであれば、令和6年度からでよいと思う。
- ・普段部員が少なく、思うような練習ができていないため、クラブチームになれば、ある程度人数が集まり、楽しさを味わいながら、競争心も育めるため。
- ・部員数が減っているから。
- ・指導者やスポーツ団体等の課題はあるだろうが、部活動指導における教員の負担軽減を考えれば、少しでも早い地域移行が望まれると思う。
- ・地域移行するなら、早い時期に全部活動を移行したほうが、人数不足などの問題が解消できると思うから。
- ・地域移動してもいいし、しなくてもよい。どのように地域移動するのかがわからないので、令和6でも7年でもどちらでも、かまわない。
- ・部員が2名しかいないし、そのうち1名は休みがちで思うように練習が進まず、コーチに申し訳ない。ある程度部員数があるほうが、生徒にとって良い練習環境だと思うから。
- ・部活動指導が完全に地域に移行できるなら、校務に専念できる。
- ・部活動の地域移行は、教職員の勤務時間を減らすための大きな要因であるから。
- ・指導者の確保など、現在の進捗状況が不明なため。それらの見通しが立ち、生徒が安心して移行できるのであれば6年度からでも良いと思う。
- ・受け入れ体制さえ整えば早い方がよいから。
- ・移行できるものから移行し、部活動指導の負担を軽減してもらいたい。
- ・働き方改革のため。
- ・どちらでもいいです。
- ・少人数のため、他校と関わり合いながら技術面・精神面の向上を図りたい。

● そのように考える理由をお教えてください。(2/4)

- ・毎月中学生対象の強化練習会を実施しているので、中学生の指導に力を入れているから。
- ・早い方がいいと考える。
- ・地域で活動できるクラブがもうあるから。
- ・教員の負担軽減は喫緊の課題のため。
- ・早い移行を希望、教員の負担軽減。
- ・種目が多岐にわたるため、経験者から指導を受ける可能性が高まる地域移行を行った方が、より一生懸命取り組みたいと考えている生徒のためにもなるのではないか。
- ・できる限り早く移行することで新しい問題点に気が付き、今後対応しやすくなるため。
- ・部員数が足りないもしくは、ギリギリの状態が数年続いている。
- ・むつ☆かつがこのまま実施されるなら少しでも早いほうが良い。
- ・部活動による差をなくしてほしいため。
- ・人数が減ってきているため。
- ・専門性が非常に必要な種目（大会出場するにもライセンスが必要など）かつ小学校から非常にクラブ活動が熱心なため、生徒の技術が高い生徒が多い中で、資格や経験のない教員がもつより、小学校の流れからクラブで活動していくことが望ましいと考えるため。
- ・将来的には、全ての部活動が移行させるのだからそれなら早いほうがよい。
- ・現状、家族に多大な負担をかけているため。
- ・1年でも早く地域移行してほしい。放課後の自分の授業の準備時間や、家族との時間を共有する時間が欲しい。
- ・部活動指導後に授業の準備や分掌の仕事で帰宅時間が20時を過ぎるのはとても辛いです。
- ・種目によっては、地域に専門的に指導してくれそうな方々がいそうだから。
- ・コンクールでの地域クラブ参加が可能になったため、活動の目処が立ち次第移行しても良いと思います。
- ・所属する部員数の確保が各学校単位では難しくなっている。
- ・現在、むつ市内ですでにクラブを設立し、部活動引退後にそちらに転属して活動している生徒が多いため。
- ・地域にクラブがあり、指導者が多くいるため。多くの生徒はクラブに参加しているため。
- ・できるだけ早く地域に移行したほうが良いと考えるため。
- ・早めにやるほうがよい。
- ・どちらからの移行でも同じですが、環境やシステムが整備されてからの移行が必要だと思います。
- ・自分の子どもを見たい。家庭の時間がほしい。
- ・学校からすぐにでも部活動を切り離してほしいからです。
- ・部員数の減少、活動に求めるものの差が大きい、専門的な技術指導をできる教員が少ない。
- ・指導者が外部にいると思われるため。
- ・なるべく早めに地域移行してほしいから。
- ・部員数が少ないので、クラブチームなどで切磋琢磨してほしいから。
- ・部員数が少なく練習が成り立たない時があるため。

● そのように考える理由をお教えてください。(3/4)

- ・専門的な知識を持った指導者に指導してもらおうのが、生徒、学校、コーチ等にとって Win-Win であると思います。
- ・部活動の時間に事務作業ができれば、もっと早く帰れるから。
- ・自分の部活動だけでなく、早目に移行の流れを考えていかなければ、令和8年度からすぐは無理だと思う。
- ・できるだけ早いうちに、専門的な知識と技能を持った人が指導者して活動できるむつ☆かつの方が生徒のためになる。
- ・教員の負担軽減のためできるだけ早く移行して欲しいが、今指導している教員がそのまま指導者となってという形が現実的ではないか。
- ・競技経験もない教員よりも、むつ☆かつで指導者全員が、競技経験もあって指導ができる人にみてもらう方がいい。
- ・一気に行うのが難しいのであれば、可能なところから移行していったほうが、職員も生徒や保護者の理解やイメージがつかめやすいのではないかと、今年のむつ☆かつの活動をみて思いました。

《令和7年度から》

- ・令和6年か令和7年かの2択なのであれば、少しでも長く部活動を教えたいから。
- ・現在バスケットボールは中体連にクラブ活動の参加を認めていないため、来年度もそのようになれるのか不安だからです。
- ・地域の体制が整っていないようだから。
- ・まだ準備が足りていないと感じるから。
- ・急に地域移行すると主顧問の先生の仕事が増えそう。
- ・地区内のチーム分けがどのようになり、指導者が誰になるか決定することが必要と思ひ、時間が必要と思われるため。
- ・来年度からいきなり変わると学校が対応しきれないと思うから。ロードマップを作成して学校側と共有して動いていけば、スムーズな移行につながるのではないかと思います。
- ・大会参加への条件がととのってからでないと移行できない。
- ・学校で実施した方がよいと思うから。移動の関係から。
- ・部活動で教えたいこともある。
- ・自校の生徒に責任を持ちたいため。
- ・来年度だと準備時間がたりない。
- ・専門のコーチを探すのに時間がかかるから。
- ・部活動内で生徒指導の面も対応できるため。(身だしなみや挨拶など)
- ・令和6年度からの地域移行では、周知するのが遅すぎる。
- ・単独でチームを組めていて、指導の負担もあまり感じていないから。
- ・郡部には指導者がいません。
- ・生徒を受け入れる地域活動団体の基盤を築き、諸団体と学校との連携を醸成するためにはある程度の時間がかかることが考えられるため。

● そのように考える理由をお教えてください。(4/4)

- ・令和6年からでは急すぎるため、生徒や保護者が混乱すると思う。また、本校の中1が肥満傾向にあるが、急にむつ☆かつに全て移行すると、部活動にもむつ☆かつに所属しない生徒が出てくる可能性があり、その子たちの生活リズムの崩れが気になるから。
- ・体制がどうなるかわからないから。
- ・準備等色々あると思うので、準備と周知のために。
- ・きちんと移行させるために、準備期間はあった方が良く考えたため。
- ・移行にむけて体制が整っているのかわからないため、6年度からの移行は心配だから。
- ・早くできるならやってもいいと思うが、むつの現状を見て、吹奏楽が令和6年から移行できるとはとても思えない。
- ・見切り発車でやって、その年の学生(特に3年生)が理不尽に活動の機会を奪われたり損をすることは絶対にあってほしくないと思う。そう考えると、きちんと準備をしてから移行をして欲しいと思うため。

● 部活動を地域移行したときの問題点として考えられることは何ですか？(1/4)

- ・保護者の自己負担がないようにお願いいたします。
- ・チーム数が1つになると人数が多すぎるため掌握が大変。
- ・指導者の確保。
- ・勝利至上主義にならないか心配。
- ・学校生活への影響の心配。(宿題などの提出物がだせるか。授業中に寝ないか)
- ・運動する生徒の減少。
- ・①全中、東北、県大会に学校単位以外で参加が可能になるのかどうか。②中体連の団体戦の扱い。
- ・その競技における技術のみを教えることに偏り、競技を通して学ぶべき人間性の育成がおろそかになってしまうクラブもあるのではないかという不安もある。
- ・報酬面だけでなく、生徒指導などでの教員の業務負担を考えると、部活動指導に従事する先生方の負担が増大すること。
- ・むつ☆かつでの生徒指導面のトラブルが学校生活に影響が出ないか心配です。
- ・色々な学校が混ざっての活動になるので、トラブルになると学校をまたいでの指導になり、学校間でのやり取りが増える。
- ・すべての部活がむつ☆かつになった際、学校行事と被った大会に参加しようとする指導者も出てくるのでは？
- ・外の部活の冬場の練習場所をどうするのか。
- ・放課後の生活の乱れ。
- ・いろいろな学校の生徒が混ざるので、人間関係などのトラブルが心配。
- ・指導者が学校の先生だった場合に、学校で問題が起き、生徒の指導に当たらなければならないときはどちらが優先になるのか。
- ・大会の出場権はどのようになるのか。
- ・文化部ではコンクール等の出場はどうなるのか。
- ・練習場所や対外試合の連絡調整、指導者の確保。

● 部活動を地域移行したときの問題点として考えられることは何ですか？ (2/4)

- ・他校生徒との問題等があったときなど。
- ・全員が希望する活動ができるのか？
- ・中体連の参加。
- ・他校とのトラブル。
- ・指導者の確保、学校との情報交換、生徒のモチベーション確保。
- ・大会参加について、生徒にとってこれまで同様の扱いとなるか。中体連地区大会等、教職員の手で運営されている大会の運営は誰が担うか。また、その場合の勤務体制はどうか。
- ・教員以外の指導者の資質。教育専門でない方の生徒理解の観点（支援が必要な生徒への対応等）。
- ・運動離れが増加すると思います。
- ・学校がどこまで関わるのか（役割の分担等）。
- ・地区大会、県大会等への大会への参加。チーム数が減少するのでは……。むつ下北でどのようなチーム分けをするのか……。
- ・チーム数の減少のため、練習試合等ができにくくなること。指導者や支援団体の確保が難しいこと。
- ・活動場所への移動や、それに関わる日程表の変更の可能性、生徒の練習時間が確保できるかなど。
- ・今まで担当していた顧問が誰も指導者を希望しなかった場合、各種手続きや大会参加体制などが非常に困難である。
- ・競技人口の減少。地域での種目の格差。地域クラブに、やったことがないけれどこのスポーツに取り組んでみようと思った生徒を受け入れる余地があるか。
- ・指導員不足やへき地での対応。
- ・生徒指導的な問題が起きた時の責任の所在。家庭の経済的な負担。
- ・保護者負担の増加、地域による参加しやすさ等の差。
- ・環境・設備・道具・人的環境の面で、どこでやるのか。他の室内、部活動との兼ね合い。既存の部活以外の部活動も設立されるのか？例えば、ハンドボール、体操など。
- ・今の子供たちは精神面、肉体面共に非常に打たれ弱い為、練習強度を考える上での生徒一人一人の特徴や能力の長短、人間性等の情報の引き継ぎは漏れなく確実に行わなければいけない。
- ・課題などの未提出な生徒などを学校に残すことができない。
- ・学校外での生徒の活躍が見られない。生徒指導上の問題が見えなくなる。
- ・活動場所・指導者の高齢化。
- ・学校教育の中で部活動を生きがいにしている生徒、部活動を軸に登校する生徒も多くいる中、地域化したときの生徒の変容、集団作りをどうしていくか学校としてもよく考えていかなければならないと感じる。
- ・ここまで部活動として続けてきた生徒の気持ちが追いつかないことや、地域で活動したときにトラブルが起きたときの対応の仕方等。
- ・技術以外の指導のあり方。
- ・不要物を持ってくるなど、せっかく培ってきた部活ごとの規律が崩れてしまうのでは無いかと思う。
- ・地域移行になると、先生方の帰宅時間が早くなると予想されるが、生徒に怪我などの何かアクシデントがあったとき、先生方が学校で不在になっている可能性があるため、連絡がすぐに届かない場合がある。

● 部活動を地域移行したときの問題点として考えられることは何ですか？ (3/4)

- ・生徒の安全確保の配慮など。
- ・中体連への参加体制。
- ・指導者、指導方針、活動場所、練習試合の相手の確保、外部との関わり。
- ・中体連関係の大会参加（団体種目参加による学校指導者の引率・他校生徒の参加不可など）。
- ・指導者の確保や指導者間の共通理解の難しさ。
- ・地域に「クラブチームができること」と「部活動の地域移行」が先かでトラブルが起こる可能性がある。
- ・指導者希望の不足・過多。
- ・活動時間(指導者の都合に合わせることになる)。
- ・意欲の低い子の参加率。よい環境が整っていても、そこに向かう生徒が少なければ問題があると感じている。
- ・何も所属せずに、目的もなく家でゲームだけ、ダラダラとした不規則な生活習慣等、そんな子が増えなければいいなと感じている。
- ・生徒の移動。何にも所属しない生徒の肥満化、生活リズムの乱れによる不登校。
- ・試合に参加する場合の指導がしにくくなる。
- ・部活動時のケガ、トラブルに即座に対応できない可能性が大いにある。
- ・学校と地域活動との連携不足。
- ・中学校をまたいでのトラブル。
- ・指導面、場所、移動について。
- ・地域移行した部活動でのトラブル等を学校に引きずってくる可能性が高い。どのように指導していけばよいか、どこまで関わる必要があるか。
- ・学校で活動するなら、結局だれか教員が関わる必要がある。
- ・人数が増えた場合、移動手段はむつ☆かつと同じようにできるのか、バスの発着場所は学校のままなのか。
- ・今がんばっている生徒達の積み重ねがつながるのか不安。
- ・生徒の掌握が今より難しくなるのは仕方ないこととして、親と一緒に頑張って頑張れる家庭と、親に余裕や気持ちがなくて子どもだけが参加する家庭とで、送迎や大会への参加など…あ、これは今もある問題ですから新しい問題ではありませんね。
- ・移行して1年くらいは多少の混乱があるかもしれませんが、親も子も慣れていくと思います。
- ・経済的理由でやりたい事ができない、遠慮してしまってやりたいと言えない生徒がないといいなと思います。
- ・勝利至上主義が優先され、生徒指導的な面がおろそかになるのでは。
- ・旧市街地は問題ないが、それ以外の地域では、厳しい地域、活動があるのでは。
- ・生徒の輸送。
- ・学校で保管しているチームの道具の所在をどうするか。
- ・他校とのトラブルや非行が増える。
- ・むつ☆かつ内で対処してもらって学校はノータッチというわけにいかないのでは、結果として仕事が増えるのではないか。

● 部活動を地域移行したときの問題点として考えられることは何ですか？ (4/4)

- ・マナーや礼儀をしっかりと教える場があるのか。むつ☆かつでは優しいのに学校は何もかも厳しい、というように、どこまで厳しさを持って接するかについて、学校と差があると学校に来たがらない生徒が増えるのではないか。

● 今後、あなたは、むつ☆かつの指導者として活動する意思はありますか？



● 現在、むつ☆かつでは指導者報酬を1時間1,600円で設定しておりますが、これについてどのように思いますか？



● むつ☆かつに対するご要望やご意見、期待すること等あればご記入ください。 (1/2)

- ・市長をはじめ、関係者のリーダーシップで大胆に行動することを期待しています。他の都道府県、市町村のモデルになるような有意義な取り組みになってほしいと思います。
- ・活動の運営に関する様々な課題や調整等、大変なご苦労かと思いますが、日々お疲れ様です。今後の計画にしたがって完全移行がスムーズに進むよう期待しています。
- ・指導者の確保も大事だが、組織、理念、約束事などが大事だと思います。ただ集まって厳しい練習を様々な指導者が行なってる状況では、人は集まらず、バラバラになってしまうと思います。
- ・指導者側の品格（人づくりができる人）をどのように選別できるのか？ 運動関係の活動であれば、勝利至上主義にならないものか？ 生徒の人格形成にうまく携われるよう配慮が必要である。
- ・先行実施しているので大変だと思います。おつかれ様です。
- ・野球部もむつ☆かつでの活動ができるようになればいいと思います。
- ・本校の生徒が生き生きと活動できており、この取り組みにとっても感謝しております。今後とも何卒よろしく願いいたします。
- ・「むつ☆かつ」の報酬と我々の手当の格差是正。
- ・現在生徒負担は月1000円であるが、これでこの先も運営がなりたっていく？ 今後も予算が確保できるのであれば問題ないが、活動に制限がかかってしまうようならば、別で徴収するなり月額を上げるなりしてもよいと思う。
- ・試行錯誤をくり返ししながら、発展してゆくことを期待します。

● むつ☆かつに対するご要望やご意見、期待すること等あればご記入ください。(2/2)

- ・早急に全部活動の移行をするべきと考える。現状、学校現場では何も変わっておらず、部活動に関する業務が日々教員の負担となっている。今年の夏季休業中にも7回もの大会や強化練習会が入っており、その度に申し込み手続き、大会に向けた練習、参加費用に関する後援会費申請、決算手続き等、業務量が膨大であった。早急に地域移行を願っている。
- ・できる限り学校部活動として活動していきたい。
- ・できる限り学校部活動として活動していきたいと考えています。
- ・地域移行を加速してほしい。
- ・初めての取り組みでご苦労されていると思います。お疲れ様です。指導者が適切に確保でき、教育活動のひとつとして行なわれてほしいと思います。
- ・一刻も早く、クラブ移行をよろしく願います。
- ・すべての部活動で地域移行を進めてほしい。部活動として現状と同様である場合でも指導者報酬を等しく与えてほしい。
- ・「むつ☆かつ」を通して、地域が元気になる、地域がつながる、そんな取り組みになっていけばいいなと思っています。
- ・なるべく早めに完全に地域移行して、部活動が学校の手から離れてほしいと思います。
- ・小規模校で生徒一人一人のニーズに応じることは難しいため、むつ市としての取組に期待している。
- ・スタートさせるのが一番大変なことだったと思い、大変なご苦労をなさったこととお察しします。新しい時代の活動のあり方なのだろうと感じています。
- ・早く地域移行できれば、その分、教材研究ができますので、今年度、むつ☆かつになっていない部活動も早めに移行してもらいたいです。自分の家庭より部活動を優先しています。教員のワーク・ライフ・バランスのためにもよろしく願い致します。